





令和3年 7月 住まいのお手入れ

目次

- (1)  家の「外側」、手軽にきれいに 自動車用ウェットシート活躍
- (2)  台所において、撃退したい
- (3)  ロジカル片付け術 使用頻度で4フォルダに分類
 -  **住まいのお手入れ - 天井** 症状 - クロスがはがれてきた

(1) 家の「外側」、手軽にきれいに

自動車用ウェットシート活躍

☆マンション「家の外側」の掃除 3か条

1	網戸	手近なウェットシートで外側、内側の順に拭く。網戸を傷めないように力まず、一定の方向になでるように。
2	窓	窓はガラスクリーナーシートで。金属サッシ部分はワックス効果がある車のボディ用クリーナーで拭くと汚れが付きにくくなる。
3	外壁・室外機周辺	コケや藻、カビや、室外機のドレンホース周辺の細菌によるヌルヌル汚れは、塩化ベンザルコニウム水溶液を噴霧。

☆戸建てなら水を併用

*ホースや高压洗浄機経由で多めに水を用い、また大型の洗車ブラシを使うことで、面積の広いところでも大まかな掃除は短時間で終わることができま

す。
(2021年6月5日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(2) 台所において、撃退したい

ゴミ受け シェークでピカピカ

☆水回り

*最も気になるのがシンクの三角コーナーや、排水口にセットされているゴミ受け（ストレーナー）のぬめりが発する腐敗臭。

⇒泡タイプの漂白剤をまんべんなく噴き付けてポリ袋に入れ、水を少量加

えて口を縛り、上下に 20 秒ほどシェークする方法。

- ・ 15 分ほどおいてから水洗いすれば、ぬめりがきれいに取れます。
- ・ 週 1 回くらいのペースがおすすめ。

*まな板の包丁痕も雑菌が繁殖することで、においの元に。

⇒プラスチック製なら水でゆるめた重曹を載せてスポンジで洗浄。

- ・ 木製の場合は粗塩を載せ、タワシで包丁痕に沿って磨きましょう。

☆コンロ周辺

*壁や床、家電類などに飛び散った油が酸化してにおうことも。

⇒重曹水（重曹 1 に水 9 の割合の水溶液）をつくり、固く絞った雑巾にスプレーして拭きます。

*コンロや魚焼きグリルにこびりついた油汚れも不快なにおいの発生源。

⇒液体洗剤を混ぜてペースト状にした重曹を塗り付け、スポンジでこすります。

・ I Hコンロの場合はラップを丸め、食器用洗剤をつけて小さな円を描くようにくるくると回しながら磨きます。

☆ゴミ箱など

*ごみ箱周辺まで掃除が行き届かず、におうことも。

⇒ゴミ箱の内側やフタの裏側、ゴミ箱を動かして床にも重曹水をスプレーして拭きます。

・重曹水スプレーなどを使った後は乾くと白浮きするので、しっかり水拭きするのを忘れないように。

*食器棚やキッチン下のキャビネットがにおうのは、水気の残った食器や鍋、ボウルなどを収納しかび臭くなっているから。

⇒完全に乾かした状態入れるよう心がけます。

- ・ 可能なら扉を少し開けて空気の流れをつくるとよいでしょう。
- ・ 重曹を小皿などに入れ、棚の中に置いておくのも防臭効果があります。

*キッチンのにおいは「細菌」と「燃焼」によるものが大半。

・細菌は 30~40 度の環境で水分が豊富にあると活発になります。

・ゴミの置き場所は涼しいところに。

・魚や肉からでた生ごみは、回収日まで冷凍保存するのもおすすめ。

・1日の家事が終わったら、排水口に 50 度前後の湯を洗面器一杯分ほど流した後、氷をたっぷり入れて夜間に冷やしておく、カビや菌の繁殖を防げます。

・「燃焼」によるにおい⇒調理の際は必ず換気扇を回し、速やかに排出しましょう。

(2021 年 6 月 19 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(3) ロジカル片付け術 使用頻度で4フォルダに分類

物を分類する3ステップ

① アイテムを集める

* 片づけたいアイテムをまずは集める。目についたものから捨てるのはNG

② フォルダに分ける

* 「最近いつ使ったか」を基に「今日」「1週間以内」「1か月以内」「1年以内」に分類。その後、定位置を決める

③ 保留もあり

* 1年以上使っていないものや、捨てたくないものや、思い出のアイテムは「保留（迷い中フォルダ）へ

(2021年6月26日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



住まいのお手入れ - 天井

症状 - クロスがはがれてきた

☆ 診断の手順

* はがれているクロスの状況をよく観察します。

* 下からはがれている所を含め、その周囲を見ます。

* 脚立などを用意して、はがれている部分の近くから、下地のボードの状態も含めて観察します。

* 雨漏りなどによる水染みが確認できた場合は、天井裏を確認します。

☆ 対処方法

● 経年によるジョイント部分のはがれの場合

* 軽く引っ張ってみて、それ以上のはがれがないようでしたら、下地の汚れを取り除いた後、木工用ボンドを水で薄めて塗り、貼り付けます。

* 引っ張ったらより多くはがれる場合、初めから大きくはがれているような場合は、全体を取り替える必要があります。工務店に見てもらいましょう。

● 雨漏りなどによるはがれの場合

* 天井にカビやシミが出ている場合は、雨漏りの恐れがあります。

* 天井裏などの下地に問題が生じている場合もあります。

* 下地ボード部分に水が溜まっている場合もあります。

* 天井裏に通じる点検口から天井裏を確認します。

* 天井を踏み外さないように注意します。

* 雨漏りが原因の場合の補修は、下地補修も含めて工務店に依頼します。

(参考：NPO法人家づくり援護会「わが家の診断&対処法」)